

4月5日(第2日目)

1. 会議の開始時刻(日午前11時30分 至午後5時50分)

2. 出席議員の次の通りである

議席代	名	議席代	名	議席代	名
1番	仲村春云	9番	米須清祐	15番	天久盛雄
4番	佐喜真慎祐	10番	仲本乙彦	16番	富山伸太郎
5番	中山勝豊	11番	花城清男	17番	安次富盛信
6番	安室良朝	12番	中里幸助	18番	稲炭盛三
7番	崎向健郎	13番	松本利直	19番	宮里敏行
8番	知枝乙大	14番	山本朝徳		

3. 欠席議員はなし

4. 市町村自治法第61条の規定により、説明のため出席した者の次の通りである

村長 仲村春勝 助役 吳屋真徳 収入役 仲村春松
 総務課長 松川乙義 財政課長 富山全男 経済課長 澤山乙一
 建設課長 桑江良徳 水道課長 奥里将俊

5. 本会議の書記の次の通りである

書記長 松川乙義 書記 照屋教 伊佐乙義

6. 議事日程の次の通りである

日程第1 議案第7号 1962年度宜野湾村入札出包加算率算出について
 日程第2 議案第6号 宜野湾村を宜野湾市にするについて
 日程第3 決議案第2号 宜野湾村の市昇格実現方陳情書について

7. 会議の顚末 4月5日(第2日目)	
副議長	出席14名であります。よって議会の成立致しますので、次より会議を開きます。(午前11時35分)
〃	日程1 議案第1号 1962年度宜野湾村大入支出追加更正予算にかゝるを提案します。
〃	書面にて朗読せしめます。
〃	暫休を取ります。(午前11時45分)
〃	再開致します。(午前11時50分)
〃	提案者の説明を求めます。
財政	3款の消防費について、政府の半額補助を受けて、水防
〃	消防ポンプ自動車を購入した。
土木	4款の土木費について、佐良下地内の排水工事が執行不
〃	能になつたので、減額はあり、その代りに赤道地内の農道後
土木	旧工事、又大正地内の道路後旧工事が追加になつた。
土木	尚詳細については、質疑の段階にお答えしたい
〃	と思つておられますので、直に御審議の程をお願ひ
〃	致します。
副議長	質疑に入ります。
8. 審	大入の9款4項1目預金利子について、前回より1井
〃	で、600井の増になつてゐる理由は、
〃	支出の土木費の1目、嘉数地内の後旧工事について、2目
〃	に30替えた理由について、
〃	土木費の4目、佐良下の排水工事の不用になつた件に
〃	ついて説明を求め。

せ立てる前に地主の承諾書を取つてからやつてもいいから、
 従来の考へ方であれば、予算に大きな数字のくまりが生じて、計画
 性がなくなるので、又佐賀下の場合、実際問題として地主
 が反対したのうどうか、
 それで（因）連絡しますが、現在の嘉敷小中学校の通学道路
 も予算化のうにしているが、未だに執行出来ないので、これも地主と
 の調整が出来ないのであると聞いている。

財政 今の件については、これは別の問題ではなく、又予算をオーバ
 するとか、色々あります。1条とも話し合つてあります。

本年度に於いて経営と事業はありますが、予算の範囲内で
 執行出来ないで、現段階にあるのは、どうしても地主の
 休養が出来ないので、これを通じてよく説明の月にもあり
 ます。又今の問題として、8番工の御意見の持ちは
 予算化する前に、その長を考へなければ出来ないと思う。

8 番 佐賀下の排水は最初にどの辺から、分水は矢張り浦上村の場
 合、排水は土地問題がややこしいので、旧果道の地下をも
 ぐらうやれば、問題とはかゝるものな方法で執行出来る。

又政府としても、これを認めているので、これはある。

南くてもこれはある。今回は政府としては、地下でなく
 土面から排水（さく）くんだと云うことで、地主が反
 対したと云うことを聞いておられます。その事実としては

財政 地上から通すと云うことであれば、やはり、しかし、地形上
 からすると、最後の比屋島川の所は、盛土になっておられます。

の下、どうにかその付近は地上に持つて行くのは出来ない。

宜野灣村役所

助 役	市町村からの申請に利益を上げたい。申請して政府が認めたらつてから工事を執行をします。
17 番	今年度に何件申請されたか。又どれだけの工事が執行されたか。
助 役	建設局関係は大山。経済局関係は多数。前年度の持越しで経済局関係で大部分があります。
	今年度は以て今10件申請はしてありません。
17 番	申請の利益がかけられ、村で計画して申請してやるといふのに工事も出来ると思ふが。
副議長	8番昇進す。
助 役	政府の補助については陳情合戦だと思っております。今何の努力もないと思っております。
18 番	佐真下の6,000井が未執行になつたのは、とてあるが、これに代るべきものがなかつたからとて、前に申上げましたが、大山の青木掘川の堤防決壊で、その下流が荒廃地になり、佐真下の未執行の金を青木掘川の決壊補修工事に振り向けるとは出来なかつたのかと。
建設部長	振り向けようと思ひ致したのが、地域の裏で出来なかつた。政府の方では口はよく、早稲佐真下の世の道をやりたいて、とてありましたが、早稲沿って歩き、今度の結果にはなつて。
18 番	青木掘川はどういう方法で執行をしますか。

助 役	決済の復旧に於いても文割の箇所が決済されず困るので 政府に全面的な補修を次年度に申請して欲しいと思っております。
19 番	雑収入の延滞金が760井となっております。=井について説明致 します。
助 役	追加更正にあるのは、今までの実績を見て、6月末までに 見越した計上にある。滞り納利子は年々増大しております ので、努力によって徴収を増えたいと思っております。
19 番	事務面で条例通りやっておりますかと。
助 役	今後は条例通りやっておりますかと思っております。
12 番	佐真下の6,000井は流れたが、赤道の1,800井、新に 大山地内道路後旧工事5,000井となっておりますが、総体 的に前年補助額より800井オーバーしているようになつて います。
助 役	佐真下の6,000井は経済局の補助であり、執行不能 にはなつたが、代りに赤道地内の工事4,440井、又 新に大山地内道路後旧工事補助として建設局より4,000 井となっております。差額が560井の減となっております。
副議長	暫休致します(午後12時47分)
"	再開致します(午後1時5分)
"	14番の出席を報告致します。
13 番	負債打ち切りの新議を提出致します。 賛成20井がもつあり
副議長	是今の初議は所定の賛成者がありませんので、或之致 しにしておりますが、左様取り扱ふべきか。

副議長	異議なしと承るが、あり
17	御異議がなければ、質疑も打ち切ることに致します。
〃	討論に入ります。
〃	討論省略の声があります。
〃	異議なしと承るが、あり
〃	御異議がなければ認め、討論省略致します。
〃	では、議案第7号1962年度宜野湾村入才出才の更 正案について、表決に付します。
〃	原案に御異議ありませんか。
12	異議なしと承るが、あり
〃	御異議がなければ認め、議案第7号1962年度宜野湾 村入才出才の更修正案について、原案通り可決を致し ます。
〃	午前11時30分、終了です。午後は2時30分、再開致します。
〃	休憩致します(午後1時10分)
〃	再開致します(午後2時34分)
〃	議事と交代致します。
議長	休憩に、協議会に入ります。
〃	休憩致します(午後2時35分)
〃	再開致します(午後4時)
13	午後4時です。時間延長を求め、御異 議ありませんか。
〃	異議なしと承るが、あり
〃	御異議がなければ認め、時間延長致します。

議 長	暫休惣致します(午後4時5分)
"	再開致します(午後4時25分)
"	日程の二議案とも宜野湾村と宜野湾市にすゝめについてと 上提致します。
"	書記を以て朗読せしめます。
"	提案者の説明を求めます。
村 長	只今事務局の読み上げの理由にもめづ通り、本村は人口が 3万を越え、しりも殆んど村の8割が都市的の形態を以 ていて、宜野湾村が発展するには、どうしても市に昇格する 以外に他は、村長の声もありましたので、今回提案にあ りますので、直に御審議の程をお願い致します。
議 長	質疑を続けます。
"	暫休惣致します(午後4時30分)
"	再開致します(午後4時31分)
19 番	本案件については、住民の多年からの要望であり、又法令によ り他の市に於いても長期間に亘り論議してこられてお りますので、質疑打ち切りの動議を提出致します。
議 長	賛成と〇呼ぶ方があり。
議 長	只今、動議に所定賛成者があり、動議は可決 とあり、反様取扱って良いが、
"	異議なしと〇呼ぶ方があり。
"	御異議がなかり、質疑を打ち切すゝめに致します。
"	暫休惣致します(午後5時18分)
"	再開致します(午後5時19分)

議 長	討論に入
8. 番	本条件については、我々が2、3年前から願望して来たものであり、又村民として是非1日も早く予に昇格したいとの切なる願望が、固まっております。本条件に対してちゅうちゆうする必要もなく、同時に我々が取って来た方法と致し、ましても延々叶はれていない。地予町村と合併促進するも、予に昇格する点において、翌日から取組んで行くとさう将来の希望も持っており、関係から、すべては云々され、すみやかに本条件に賛成致して、1日も早く願望が返されるよう、諸手を挙げて賛成するものであります。
議 長	是れ賛成の意見であります。次にあります。これは討論を打ち切らうか。
	異議なし。予がかり。
"	御異議がないので、討論を打ち切ります。
"	では議案も予と並行済村を並行済予にするに決まっております。
"	本来に御異議ありませんか。
全 員	異議なし。予がかり。
議 長	御異議がないので、全合一致で議案も予と並行済村を並行済予にするに決まっております。本来通り可決を致します。
"	暫休を致します(午後5時25分)
"	再開を致します(午後5時50分)
8. 番	緊急動議を提出致します。並行済村の予昇格実現を

議 長	ついで 行政主席並びに之法院議長に促進方陳情決議 をしたので、皆村の御賛同を得たり。 賛成と〇平ぶものあり。(19番)
議 長	只今、初議は予定の賛成がありおしめたので、次之にあ ります。 お諮り致します。緊急を要する案件として、日程に追加す ることに御異議ありませうか。 異議ないし〇平ぶものあり。
〃	御異議がなければ、緊急案件として、日程に追加するに 致します。
〃	日程外の議案を予並針浦村の平井格実理が陳情決 議に付して上提致します。 書紙を以て朗読せしめます。
〃	提案者の説明を求めます。
8 番	現在、之法院において、予町村自治法の1部改正の 審議中でありますので、行政主席並びに之法院議 長に主任の御希望、地方自治の振興を促進する要請し て、特例の御取組を賜うように、村長を代 表して陳情したもので、並に御審議の程をお預め 致します。
議 長	質疑を求めます。
〃	質疑者の方の発言がありますか。
〃	異議ないし〇平ぶものあり。
〃	御異議がなければ、質疑討論を省略致します。

議 長	では決議案オ2子並針跡の字昇格実現方陳情決議に決 てを、表決に付します。
"	原案に御異議ありませんか。
全 員	異議なしと平ふ。
議 長	御異議がばいの下、全会一致で決議案オ2子並針跡の 字昇格実現方陳情に付てを原案で可決を宣告します。
"	提出の時期に付てお諮り致します。
8 番	明日午前中の方がよいと思う。
議 長	御異議ありませんか。
"	異議なしと平ふ。
"	御異議がかりの下、明日午前10時ヨ下に仮折に お集願します。
"	付議事件は全部終了にあります。
"	お諮ります。並針跡村議会を議規則オ8条の規定 に於て、会期を本日で打ち切りたいと思うが、御異議 ありませんか。
"	異議なしと平ふ。
"	御異議がかりを認め、本日を以て、会期を打ち 切ることに致します。
"	暫時休憩致します(午後5時47分)
"	再開致します(午後5時49分)
"	以上を以て、おと並針跡村議会臨時会を閉会するに 致します。皆様には2日間大変な御苦勞を御承知の 上、お礼を申し上げます。閉会(午後5時50分)。

上記会議の次第の書記が記載したものであるが、その内容の正確であるを認めるために、ここに署名する

1962年4月5日

宜野湾村議会議長 崎 百 健 郎

宜野湾村議会議副議長 仲 本 正 重

議事幹事 中山 勝 豊

当 山 伸 太 郎

